

【ミッションステートメント】「いっしょに歩こう！プロジェクト」～日本聖公会東日本大震災被災者支援

- ① わたしたちは、東日本大震災により困難を負って生きる人々に敬意を払っていっしょに歩きます。
- ② わたしたちは、被災地の方々の生活と地域の再創造に向けていっしょに歩きます。
- ③ わたしたちは、主イエス・キリストが、共に歩いてくださることに励まされていっしょに歩きます。

5月1日より新室長に代わって2週間が経ちました。教区礼拝では、支援室のブースを設置させていただきました。物品の販売等でご協力くださった方々に感謝いたします。これからも、皆様の理解をいただきながら、支援を継続していきたいと願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

【釜石神愛教会・神愛幼児学園創立81周年記念礼拝】

釜石神愛教会・幼児学園では、昨年に創立80周年の記念礼拝を予定していました。しかし、震災のため断念することになりました。今年に入り、宗教法人立から、社会福祉法人を立ち上げることとなり、また、教会・園舎の改築も6月半ばから行われることとなります。そのため、合わせて「釜石神愛教会・釜石神愛幼児学園創立81周年記念、教会・園舎改築、社会福祉法人設立感謝礼拝」として、5月20日(日)に加藤主教をお迎えして、礼拝をささげることになりました。北海道教区からは、教区を代表して震災支援室長の飯野正行司祭が出席されます。釜石神愛教会・幼児学園のこれまでの歩みに感謝をささげるとともに、改築などこれからの新たな歩みの上に、主の祝福と導きを祈ります。どうぞ、みなさまも合わせてお祈りくだされば幸いです。

【教区礼拝】

5月12日(土)、札幌キリスト教会にて、北海道教区の教区礼拝が行われました。教区礼拝の中では、釜石でも勤務して下さっていた内海執事が司祭按手を受けられ、内海司祭となりました。おめでとうございます。

また、教区礼拝後のミニバザーの中で、震災支援室のブースを設置させていただきました。特に、仙台オフィスから表瑞木さん(札幌キリスト教会信徒)が、ひまわりのクッキーや、缶バッジ、まどか荒浜の商品なども持って駆けつけてくださり、支援のことをアピールすることができました。また、支援室からは山岡みゆきさん他、婦人会の方々にもお手伝いをいただき、釜石の写真を上映したりと、盛りだくさんのブースを開くことができました。みなさん、ご支援ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【釜石での働き】

※ 震災支援室ブログ(海老原さん・向井さん発信)より抜粋

5月4日

大雨。ニュースにもなった釜石。大変だった一日。でも釜石被災者支援センターは健在です。

朝、通勤途中で道路が灌水。遠回りしました。あちらこちらでそのような状況。千鳥町(センターの川向こう)では浸水が激しく非難指示がでました。でもセンターは被害なしです。

本日午前は大畑の仮設で談話室プログラム、午後は松倉の仮設で足湯&お茶っこサロン。

大畑では新プログラムの俳句会を開催しました。まったく新しい試みでしたが、とても有意義で楽しい会になりました。雨に濡れる若葉を眺めながら俳句をひねる作業は新鮮でした。みなさん春を思いながら、あるいは一年をふりかえりながらお考えの様子。でも結局俳句を題材におしゃべりの花を咲かせていました。楽しかったですね。指導くださった吉松お父さん・沢田さん・佐々木先生、ご苦労様でした。

5月5日

昨日の大雨では多くの方にご心配をおかけしました。またたくさんお祈りいただきました。また電話やメールも多数いただきました。ありがとうございます。いつもみなさま方には祈り、励まされています。あらためて感謝致します。

本日は桜木町仮設にて戸別訪問をしてきました。帯広聖公会から送られたメイクインをお配りしましたが、大変喜んでくださいました。連休中ですから留守宅も多いだろうと予想していましたが、そこで戸別訪問するのが我々の流儀です。物を配付するなら在宅率の高い日にすればいいと思いがちですが、へそ曲がりの我々がセンターではそうは考えません。ゴールデンウィークなのに出かけるところがない方、訪ねてくる人がいない方。一人で寂しく過ごされている方、いろんな方が仮設にはいらっしゃいます。そのような方を訪問するのが我々の務めです。今日もお部屋にお招きくださった方、玄関前でたくさんお話くださった方などたくさんいらっしゃいました。幼児学園の古い関係者やセンターの常連さんもいました。楽しい出会いが今日も与えられことに感謝です。帯広聖公会の皆様ありがとうございます。また送ってください。いつも大人気です。また訪問を行った木村先生・平出先生・林崎先生・山田さん・吉松英さん、ご苦労さまでした。

さて今日我々は花見をしてきました。本当は明日上中島仮設で有志のお花見会が予定されていて、我々はその会場設営とお弁当の手配の任に当たる予定だったのですが、(本当は大雨だった3日の予定だった)明日は天気が怪しいということで、急遽本日の昼に繰り上げて開催することになりました。その電話をいただいたのが十一

時。臨機応変に被災者ニーズにお答えするのが我々がセンターの流儀。知り合いのお弁当屋さんをくどき落として、戸別訪問を切り上げて準備開始。せっかくだから我々もいっしょにお花見することに。こどもたちも多く参加して、こどもの日に相応しいお花見会になりました。楽しかったですよ。お弁当も美味しかった。

5月7日

本日は新しい仮設でのプログラム。野田の仮設で開始しました。まずは我々の得意技である足湯&お茶っこサロンでスタート。元気な自治会役員の方が頑張っている仮設住宅です。歌ありハーモニカありの楽しいサロンになりました。向井さん・吉松（さ）さん・佐々木先生、ご苦労さまでした。

午後は上中島仮設で体操プログラム。ちょっと参加者が少なめでしたが身体を動かしてきました。ハルママ先生・吉松（英）・私、お疲れさまです。

センターは大忙しの日。なぜか上中島でプログラムをやっているのにセンターには上中島の方が大勢。どういことでしょうか。センターは午前が吉松（英）さん、午後は佐々木先生と吉松（さ）さんがお抱くださいました。ご苦労さまでした。

私は午前中に栗林仮設を見てきました。先日の大雨で水没したとの噂が流れたからです。確かに我々が借りている栗林仮設は道路より低い土地に立っています。道路から水が流れ込めば浸水の可能性が高いのです。でもご安心ください。大丈夫でした。

5月10日

本日は木曜日。本来なら水曜日午前に行われる神愛幼児学園の幼児礼拝&お誕生会が本日行われました。お誕生日の釜天（こども達のことを釜石の天使とよんでいます。略して釜天と表記させていただいています）が3人もいた最年長のゆり組さんはちょっと興奮ぎみ。妙に盛り上がっていました。3人さんお誕生日おめでとう。礼拝の司式をしてくださった佐々木司祭ありがとうございました。

本日のミッションは戸別訪問。山田さんたちがお作りになったピンクッションとGFSのキャラメルキャンディーを配付してきました。我々には馴染みの薄い鶴住居奥にある栗林仮設をお訪ねしてきました。印象は若い（50代から60代）方の多い仮設かな、といった感じです。山田さん・吉川さん・山本さんご苦労さまでした。

センターは午前中は野さんのお守りくださいました。お天気が悪かったので人が少なかった一日でした。ズボンのすそ上げをしてくださった大槌町のOさんありがとうございました。

【支援品提供のお願い】

釜石支援センターでは、センターで支援品の配布を行っています。その中で新たなニーズが出てきていますので、速報的にお伝えします。まず、1つは“大きめの鍋”です。新たに談話室のできた仮設で、談話室への備え付けのために、またサークル活動等で少し多めに料理する時のために“大きめ”の鍋が求められています。家庭用より少し大きいくらいのサイズのものがいいようです。（大きすぎても困る）2つ目は、これから梅雨を控えている東北地方では“除湿機”のニーズが高まっています。特に狭い仮設住宅では洗濯物の室内干しのスペースも取りづらく、仮設住宅内部に湿気がこもり、衛生面でも心配が出てきます。3つ目は“床屋さんのはさみセット”です。仮設住宅に入居されている方の中に、「元床屋さん」という方がおられ、中々床屋に行くことのできない方のために、散髪のボランティアを行いたいと考えていますが、道具がない状態です。もし、理髪・理容関係者の方で、道具を提供してもいいという方がおられましたら、ご一報くださいますと幸いです。

また、春～夏にかけての薄手の衣料のニーズも相変わらず高いようです。もし提供できる方がおりましたら、ハンドブック等でお知らせしている“支援品提供の手段”に沿って、ご提供ください。どうぞよろしく願いいたします。

【いっしょに歩こう！プロジェクト】

「いっしょに歩こう！プロジェクト」の活動の様子は、月一度発行予定の「ニュースレター」や、「いっしょに歩こうプロジェクト！」ホームページ<http://nssk.org/walk>で、ご覧いただけます。

【支援室の活動】

インターネットで支援室ブログが見られます。毎日の釜石ベースの活動もアップされます。<http://nsskhokkaido.blog89.fc2.com> 又は、「日本聖公会北海道教区ホームページ」→「東日本大震災」→「震災支援室ブログ」の手順でご覧下さい。

【震災支援室より】

◎ 支援室ニュースは、各教会において掲示下さると共に、増刷して配布ください。支援室ニュースのバックナンバーは、日本聖公会北海道教区のホームページにでも見る事ができます。

◎ 教会や個人での取り組みについても、お知らせください。他の教会の活動の参考になります。

【連絡・問合せ先】 電話：011-561-0451、ファクス：011-736-8377

Eメールアドレス：saigai@nssk-hokkaido.jp

【釜石ベース】〒026-0031 釜石市鈴子町5-4 「聖公会 釜石被災者支援センター」

☎0193-55-4524、090-6999-7840

Eメールアドレス：nssk311@yahoo.co.jp